

東京湾海況情報 18-03

東京湾水質調査結果（平成18年6月分）

平成18年6月9日
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 〒293-0042 富津市小久保3091
 TEL 0439-65-3071 FAX 0439-65-3072
 E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.jp

東京湾水質調査結果(平成18年6月分)

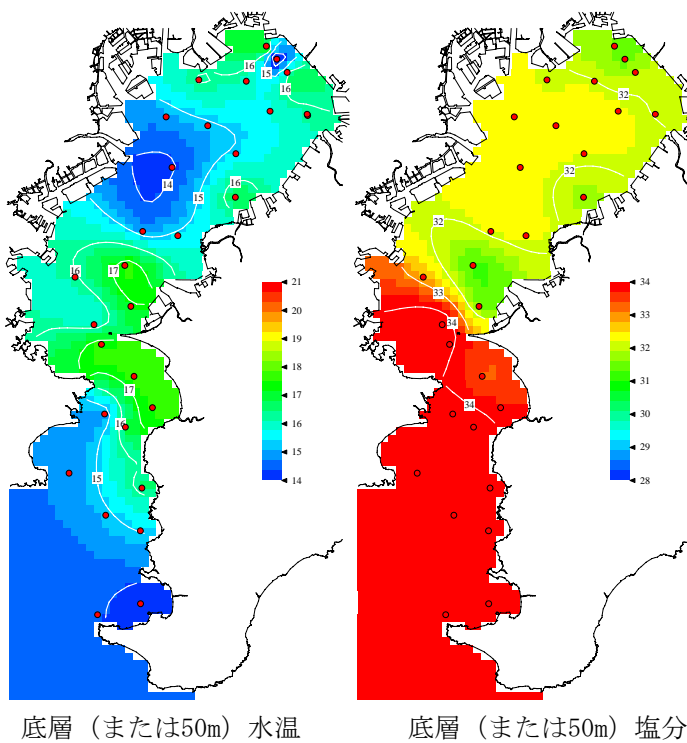
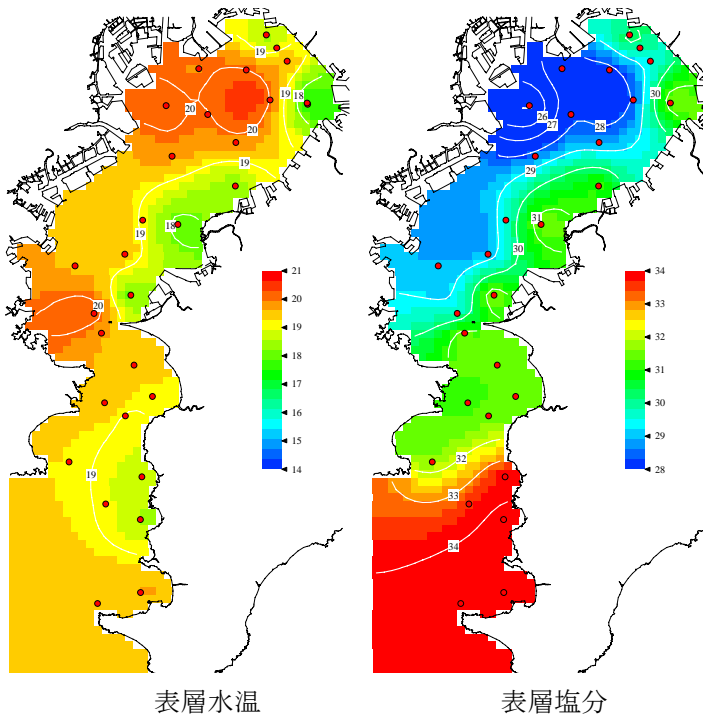


図1 東京湾の水温・塩分分布

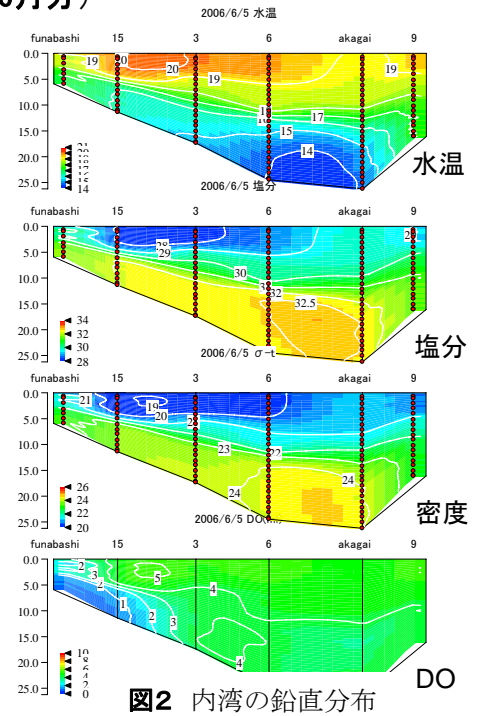


図2 内湾の鉛直分布

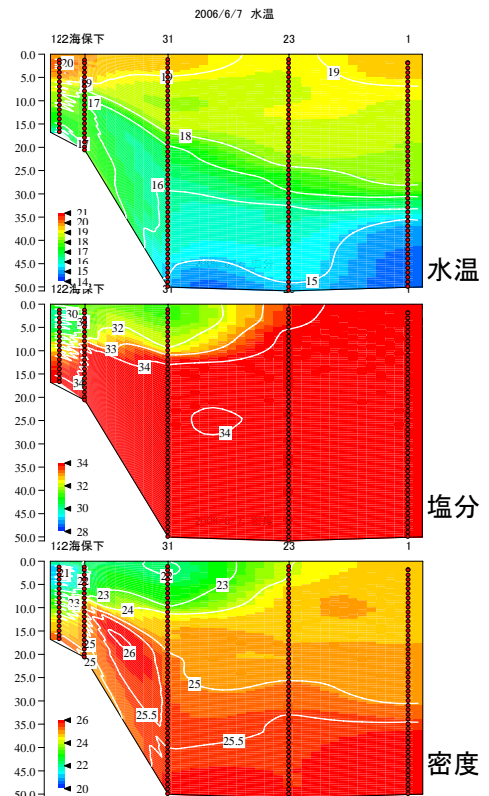


図3 内房海域の鉛直分布

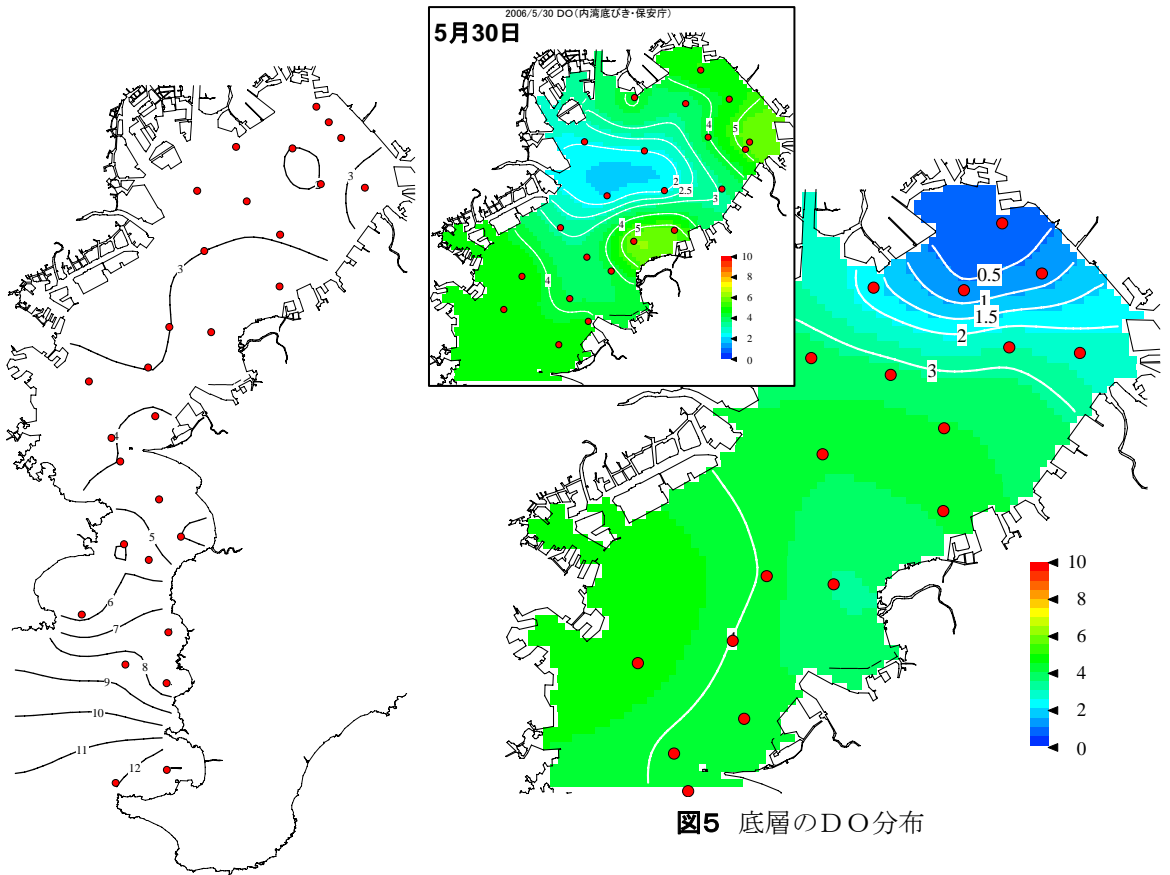
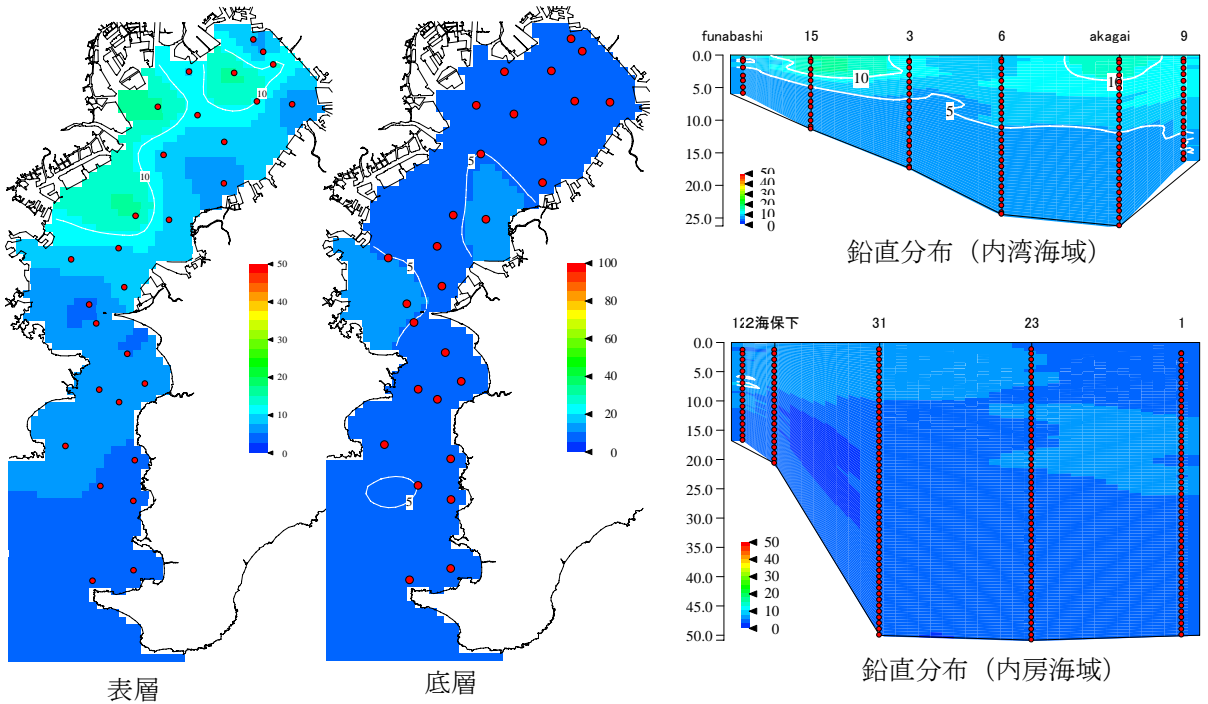


図4 透明度の分布



水温・塩分(図1～3、表1)

表面の水温は、内湾海域17～20℃（平年より1～4℃低め）、内房海域18～20℃（平年より0.5～2.5℃低め）でした。表面の塩分は、内湾海域25～32、内房海域30～34.5でした。6月3日から吹き続けた北東風により千葉側の表面に低温高塩分な海域が見られました。

南北縦断ラインでの水温と塩分の鉛直分布は、内湾海域は水温14～20℃、塩分28～33、内房海域は水温15～20℃、塩分30～34でした。

赤潮の状況(図4、図6、表1)

赤潮は全域で発生していませんでした。植物プランクトンは、内湾北部に渦鞭毛藻のギムノディニウム (*Gymnodinium* spp.) とペリディニウム (*Peridinium* spp.) が比較的多く見られました。赤潮の目安となる透明度は、内湾海域2～4m、内房海域4～12mでした。また、表面のクロロフィルa（センサー値）は内湾海域4～14 μg/l、内房海域5 μg/l以下でした。

なお、5月22日から6月2日頃、東京湾の広い海域で赤潮の発生が見られました。5月31日には富津市大貫でも渦鞭毛藻のプロロセントラム (*Prorocentrum minimum*) による赤潮が見られました。

千葉県赤潮の目安（内湾海域）は

「海色：オリーブ色～褐色、溶存酸素の飽和度：150%以上、透明度：1.5m以下、pH：8.5以上、クロロフィルa量：50 μg/l以上」としています。

貧酸素水塊の状況(図2、5、表1)

5月30日には貧酸素水塊は内湾の中央部に分布していましたが、6月3日からの北東風により貧酸素水塊は湾奥に移動し一部湧昇していました。しかし、底層が無酸素になっていなかったため青潮の発生にはいたりませんでした。なお、6月6日には船橋航路付近で青潮の発生が見られました。

水産総合研究センターでは溶存酸素量2.5ml/l（酸素飽和度50%）以下を貧酸素水として扱っています。

黒潮の動き(図7)

6月5日の一都三県漁海況速報によると、黒潮は三宅島付近を通り房総半島沖を流去していました。

伊豆諸島周辺の海流図によると、6月5日以降東京湾の湾口部では湾内に向かう流れが起きています。急潮や潮位の変化に注意して下さい。

表1. 主な調査点の水質調査結果(表層)

2006/6/7,6/9

調査点	透明度	水温	塩分	底層のDO (ml/L)	溶存無機態窒素 (μg/l)	リン酸態リン (μg/l)	アンモニア態窒素 (μg/l)	クロロフィルa量 (μg/l)
船橋	2.7 (1.6)	18.4 (22.0)	30.21 (28.26)					5
st.15	2.0 (1.7)	20.0 (22.0)	27.76 (28.36)					14
st.3	2.6 (1.9)	19.9 (21.4)	27.79 (29.02)	3.4				9
st.6	3.0 (2.0)	19.7 (21.4)	28.32 (29.24)	3.7				7
st.9	3.0 (2.4)	19.3 (20.6)	28.87 (30.22)	4.0				8
盤洲Cブイ	3.6 (2.2)	18.1 (21.6)	30.87 (30.20)	3.7				5
st.8 (盤洲Aブイ)	3.8 (2.7)	17.9 (21.5)	31.23 (31.02)	3.1				7
富津ベタ	4.2 (5.9)	18.0 (20.4)	31.34 (31.86)	3.8				7
第2海ほ下	4.0 (4.1)	19.6 (20.2)	31.17 (31.96)					3
st.31	6.0 (5.2)	19.4 (19.7)	31.05 (32.57)					3
st.23	8.5 (8.2)	18.9 (20.4)	33.55 (33.52)					2
st.1	12.0 (12.9)	19.5 (20.0)	34.50 (34.30)					1
st.10 (下洲沖)	4.5 (4.3)	19.3 (20.0)	31.17 (32.04)					3
st.12 (湊沖)	4.0 (5.0)	19.1 (20.1)	31.45 (32.27)					3
st.22 (保田沖)	8.0 (7.0)	18.5 (20.5)	33.95 (33.51)					0
st.24 (富浦沖)	7.0 (8.6)	18.4 (20.9)	34.22 (33.96)					1
st.26 (館山湾内)	11.5 (11.5)	19.5 (20.3)	34.43 (34.27)					1

分析機器不調のためデータなし

() : 過去10年間の平均値 (ただし富津ベタは過去6年分)

クロロフィルa量はセンサー値
※透明度、クロロフィルa量の網掛けは赤潮、DOの網掛けは貧酸素水の基準に達していることを示しています。

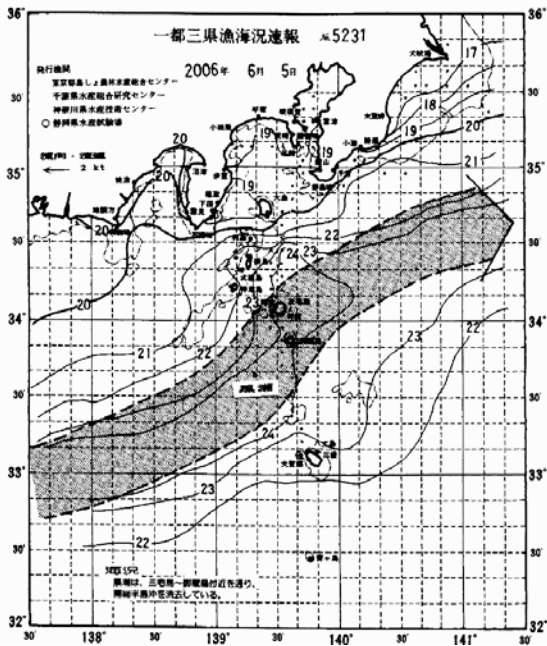


図7 黒潮の動き

資料：東京湾水質調査（6/5、内湾：わかふさ、6/7、内房：ふさみ丸）
海上保安庁海洋情報部（千葉灯標モニタリングポストデータ、伊豆諸島周辺の海流図）
一都三県漁海況速報